



2/14(日)

伊藤みき選手

会場を埋め尽くす応援の方。最前列には、みき選手のお二人のおばあさんをはじめ親戚の方も駆けつけられました

感動をありがとう!

バンクーバー冬季オリンピック 伊藤みき選手地元応援会を開催



日野町商工会青年部応援行灯



同級生たちも集まって応援。「元気をもらえた。感動しました!」



日野町連合青年会の音頭で会場が一体となって応援



決勝戦を待つ間は、心温まる食事

カナダで開催されたバンクーバー冬季オリンピック・フリースタイルスキーのモーグル競技が、日本時間の2月14日(日)午前9時30分から行われ、大窪出身の伊藤みき選手が4年前に引き続き2回目の出場をされました。伊藤三姉妹を応援する会をはじめとする多くの応援者のもと、地元応援会(日野町体育協会主催)が開催されました。会場の日野公民館には、400人を超える方が駆けつけられ、大画面を前に熱い声援を送られました。

みき選手は、予選15位で決勝に進出。決勝戦も安定した滑りで、世界の大きな舞台上で12位という成績を収められました。滑り終わったあとのみき選手のキラキラと輝いた笑顔に、会場からは歓声と拍手が沸き起こりました。

バンクーバーでも熱い声援



みき選手とご両親をはじめ現地応援団の皆さん



決勝を滑り終わった後のみき選手

「あの子なりにがんばって滑ってくれたと思います」と祖母の福永久^{ふくながひさ}さん。親戚の方も、「今の実力をすべて出して滑ってくれました」と語られました。子どもたちも「すごかった。かっこよかった!」と、みき選手の姿に感動した様子。「日野町の誇りです」「元気をもらいました」など、感動の声がたくさんありました。

また、日野町地域女性団体連合会、日野町商工会青年部の皆さんが、多くの方から提供された食材を使い、真心のこもったカレーライスや豚汁などを振舞われました。

みき選手のオリンピックでの輝いた姿。それは、参加者や地域、多くの町民の皆さんに、夢と希望、そして大きな感動を与えてくれました。